

Cisco Crosswork Planning 7.0 リリースノート

最終更新：2025 年 4 月 23 日

このドキュメントでは、製品の概要、特徴と機能、既知の問題と制限事項など、Cisco Crosswork Planning 7.0 に関する情報を提供します。

概要

Cisco Crosswork Planning は、ネットワークとそのネットワーク上のトラフィックデマンドの継続的なモニタリングと分析を通じて、現在のネットワークのモデルを作成および維持するためのツールを提供します。このネットワークモデルには、トポロジ、設定、トラフィック情報など、特定の時点でのネットワークに関するすべての関連情報が含まれています。この情報は、トラフィック要求、パス、ノードとリンクの障害、ネットワークの最適化、またはその他の変更によるネットワークへの影響を分析するための基礎として使用できます。

Cisco Crosswork Planning には、ネットワークエンジニアとオペレータがネットワークの成長を予測し、障害をシミュレートし、コストを最小限に抑えながら設計を最適化し、パフォーマンス目標を満たすのに役立つ設計および計画ツールが含まれています。

主な機能

ここでは、Cisco Crosswork Planning の主な特徴と機能について説明します。

表 1: 主な機能

機能	説明
自動収集とモデル構築	Cisco Crosswork Planning Collector アプリケーションは、マルチベンダー、マルチプロトコルネットワークデバイス、トポロジ、トラフィック統計情報の検出を自動化します。詳細については、 <i>Cisco Crosswork Planning 7.0</i> 収集の設定と管理 のドキュメントを参照してください。
ネットワークの可視化	Cisco Crosswork Planning Design アプリケーションは、IP レイヤのグラフィカルなネットワークトポロジビューを提供します。対象には、ノード、インターフェイス、回線、SR/RSVP LSP パスなどが含まれます。詳細については、 <i>Cisco Crosswork Planning Design 7.0</i> ユーザーガイドの「Visualize Network Models」の章を参照してください。

機能	説明
予測分析	シミュレーション分析 ツールは、障害発生時の輻輳および高遅延に対するネットワークの脆弱度を判断し、特定の障害シナリオに対して十分なキャパシティを計画するのに役立ちます。詳細については、 <i>Cisco Crosswork Planning Design 7.0</i> ユーザーガイドの「Evaluate Impact of Worst-Case Failures」の章を参照してください。
トラフィック拡張の予測	拡張計画の作成 ツールは、トラフィックパターンと拡張に関するインサイトを提供し、将来のデマンドに合わせてネットワークリソースを効率的に計画して拡張するのに役立ちます。詳細については、 <i>Cisco Crosswork Planning Design 7.0</i> ユーザーガイドの「Evaluate Impact of Traffic Growth」の章を参照してください。
デマンド推論	デマンド推論 ツールは、さまざまなソースから正確なエンドツーエンドのトラフィックフローを導き出し、キャパシティプランニングを改善するのに役立ちます。詳細については、.の「Estimate Demand Traffic Using Demand Deduction」の項を参照してください。 <i>Cisco Crosswork Planning Design 7.0</i> ユーザーガイド
プロアクティブ キャパシティ プランニング	キャパシティプランニング最適化 ツールは、ネットワークにインストールする必要がある追加のキャパシティを最小限に抑えるのに役立ちます。詳細については、.の「Perform Capacity Planning」の章を参照してください。 <i>Cisco Crosswork Planning Design 7.0</i> ユーザーガイド
トラフィック エンジニアリングと最適化	<i>Cisco Crosswork Planning</i> のさまざまなトラフィック エンジニアリング最適化ツールは、ネットワーク設計の効率性と信頼性を最適化するのに役立ちます。詳細については、.の「Traffic Engineering and Optimization」の章を参照してください。 <i>Cisco Crosswork Planning Design 7.0</i> ユーザーガイド
スケールの拡張	マイクロサービスベースのアーキテクチャにより、 <i>Cisco Crosswork Planning</i> はネットワークに合わせてシームレスに拡張できます。
最新のインフラストラクチャ/UI	<i>Cisco Crosswork Planning</i> は <i>Cisco Crosswork</i> インフラストラクチャで実行されます。製品の外観とユーザー体験は、 <i>Cisco Crosswork Network Automation</i> 製品スイートと同じです。

前述の機能は、以下の内容に集合的に貢献します。

- 運用コストの最小化

- ネットワークパフォーマンスの最適化
- 俊敏性の向上
- 将来のトラフィックニーズの予測
- キャパシティ プランニング プロセスの簡素化。

サポートされるバージョン

次の表に、テスト済みで、Cisco Crosswork Planning 7.0 と互換性があることがわかっているソフトウェアのバージョンを示します。

表 2: サポートされるバージョン

ソフトウェア	サポートされるバージョン
Cisco オペレーティングシステム	Cisco IOS XR : 7.7.2、7.11.2、24.1.2、24.2.1
ハイパーバイザと vCenter	• VMware vCenter Server 8.0 (U2c 以降) および ESXi 8.0 (U2b 以降) • VMware vCenter Server 7.0 (U3p 以降) および ESXi 7.0 (U3p 以降)
ブラウザ	• Google Chrome : 127 以降 • Mozilla Firefox : 128 以降

製品に関する資料

[情報ポータル](#)は Cisco Crosswork Planning で利用できます。情報が機能領域別に分類されているため、見つけやすく、簡単にアクセスできます。

最新の Cisco Crosswork Planning ドキュメント（これらのリリースノートを含む）には、<https://www.cisco.com/c/en/us/support/routers/crosswork-planning-7/model.html> からアクセスできます。

各ドキュメントは、Cisco Crosswork Planning 7.0 向けに提供されています。

表 3: Cisco Crosswork Planning 7.0 のドキュメント

マニュアル	内容
Cisco Crosswork Planning 7.0 リリースノート	このマニュアル

マニュアル	内容
Cisco Crosswork Planning 7.0 インストールガイド [英語]	• システム要件 • インストール手順 • 設定の移行
Cisco Crosswork Planning 7.0 収集の設定と管理	Cisco Crosswork Planning Collector アプリケーションを使用して、次のことを実行します。 • 収集の設定 • ネットワークモデルの設定 • 検出と収集のためのさまざまなコレクタの設定 • ライセンスのインストール • 管理タスクの管理
Cisco Crosswork Planning Design 7.0 ユーザガイド	Cisco Crosswork Planning Design アプリケーションを使用して、次のことを実行します。 • ネットワークの可視化 • 障害、設計変更、およびトラフィック増加の影響をモデル化、シミュレート、および分析 • 効率を最大化するためのネットワークの最適化 • トラフィックを比較するレポートの生成
Cisco Crosswork Planning 7.0 で使用されるオープンソース	Cisco Crosswork Planning 7.0 で使用されるオープンソースソフトウェアのライセンスと注意事項の一覧。

既知の問題と制限事項

ここでは、Cisco Crosswork Planning 7.0 での既知の問題と制限事項について説明します。

Cisco Crosswork Planning Collector

- Cisco Crosswork Planning Collector アプリケーションからは、.db 形式のプランファイルのみをダウンロードできます。.txt 形式でダウンロードするオプションはありません。
- プランファイルのアーカイブや集約は、収集を実行することでのみ設定できます。プランファイルのアーカイブや集約は個別に設定できません。
- 構成に多数のコレクタが含まれている場合、[プレビュー (Preview)] ページに表示されるチャートの内容が読みにくくなります。

Cisco Crosswork Planning Design

- 一部の CLI ツールには、特定のテーブル（<Nodes> テーブル、<Interfaces> テーブルなど）を選択するオプションがあります。Cisco Crosswork Planning 7.0 には、[ネットワークの概要（Network Summary）] テーブルからこれらのテーブルをエクスポートするオプションがないため、このオプションは使用できません。
- ネットワークプロットでオブジェクトを選択すると、[ネットワークの概要（Network Summary）] テーブルで強調表示されます。ただし、選択したオブジェクトのみを表示するようにテーブルをフィルタ処理するオプションはありません。
- ネットワークプロットでは、Inter-AS リンクと Intra-AS リンクは同様に表示されるため、互いを簡単に区別する方法はありません。
- Cisco Crosswork Planning には、基本的なエラーの特定に役立つレポートログページはありません。

設計エンジン

- インストール時には、設計エンジンインスタンスの CPU およびメモリリソースの割り当ては定義できません。

アラームおよびイベント

- Cisco Crosswork Planning アプリケーションに関連付けられているアラームとイベントは、Cisco Crosswork Planning 7.0 ではサポートされていません。

バグ

未解決のバグ

次の表に、Cisco Crosswork Planning 7.0 リリースで未解決になっているバグを示します。

表 4: 未解決のバグ

不具合 ID	説明
CSCwk69054	BGP がパスワードで設定されている場合、NetFlow エージェントで BGP セッションが起動しない
CSCwk83659	外部コレクタの収集設定で、有効化/無効化を許可する必要がある
CSCwm39713	デマンド名が一意でない場合、デマンドトラフィックの編集や表示に問題がある

Cisco バグ検索ツールの使用

Cisco バグ検索ツールを使用して、特定のバグを検索したり、リリース内のすべてのバグを検索したりできます。

手順

ステップ 1 <http://tools.cisco.com/bugsearch>に移動します。

ステップ 2 登録している Cisco.com のユーザー名とパスワードを入力し、[ログイン (Log In)] をクリックします。

[バグ検索 (Bug Search)] ページが開きます。

(注)

Cisco.com のユーザー名とパスワードをお持ちでない場合は、[こちら](#)で登録できます。

ステップ 3 次のいずれかのオプションを使用してバグを検索し、[検索 (Search)] をクリックして検索を開始します。

- 特定のバグを検索するには、[検索対象 (Search For)] フィールドにバグ ID を入力します。
- 特定の基準に基づいてバグを検索するには、問題の説明、機能、または製品名などの検索条件を [検索対象 (Search For)] フィールドに入力します。
- すべての Cisco Crosswork Planning バグを検索するには、[シリーズ/モデル (Series/Model)] を選択します。次に、[リストから選択 (Select from List)] リンクをクリックします。
 1. [製品 (Product)] ドロップダウンリストで、[シリーズ/モデル (Series/Model)] を選択します。
 2. [リストから選択 (Select from List)] リンクをクリックします。
 3. 次のページで次の手順を実行します。
 - [製品の選択 (Select Products)] フィールドに **Cisco Crosswork Planning** と入力します。
 - または
 - [製品 (Products)] リストで、[ルータ (Routers)] > [サービス プロバイダー インフラストラクチャ ソフトウェア (Service Provider Infrastructure Software)] > [Cisco Crosswork Planning] > [Cisco Crosswork Planning 7] の順に選択します。
- リリースに基づいてバグを検索するには、[リリース (Releases)] リストで、特定のリリースに影響するバグ、特定のリリースで修正されたバグ、またはその両方の検索を選択します。次に、テキストフィールドに 1 つ以上のリリース番号を入力します。

ステップ 4 検索結果が表示されたら、フィルタツールを使用して結果を絞り込みます。ステータス、シビリティ（重大度）などでバグをフィルタ処理できます。

（注）

結果をスプレッドシートにエクスポートするには、[Excelに結果をエクスポート（Export Results to Excel）] をクリックします。

セキュリティ

シスコは、すべての製品が業界の最新の推奨事項に準拠するように大きく進歩しています。セキュリティはエンドツーエンドのコミットメントであると固く信じており、環境全体を保護できるように支援を行っています。シスコのアカウントチームと協力して、ネットワークのセキュリティプロファイルを確認してください。

製品の検証方法について詳しくは、「[Cisco Secure Products and Solutions](#)」および「[Cisco Security Advisories](#)」を参照してください。

シスコ製品のセキュリティに関して質問や懸念がある場合は、シスコのカスタマーエクスペリエンスチームとのケースを開き、使用しているツールと、そのツールで報告された脆弱性についての詳細をお知らせください。

アクセシビリティ機能

Cisco Crosswork Planning のアクセシビリティ機能のリストについては、<https://www.cisco.com/c/en/us/about/accessibility/voluntary-product-accessibility-templates.html>（VPAT）の Web サイトにアクセスするか、accessibility@cisco.com にお問い合わせください。

すべての製品マニュアルは、イメージ、グラフィック、および一部のチャートを除き、閲覧可能です。音声、点字、または大きな文字の製品マニュアルが必要な場合は、accessibility@cisco.com にお問い合わせください。

サポートとダウンロード

シスコのサポートとダウンロード Web サイトは、ドキュメント、ソフトウェア、ツールをダウンロードするためのオンラインリリースを提供します。これらのリソースは、ソフトウェアをインストールして設定したり、シスコの製品やテクノロジーに関する技術的問題を解決したりするために使用してください。

シスコのサポートとダウンロード Web サイトのツールにアクセスする際は、Cisco.com のユーザー ID およびパスワードが必要です。

詳細については、次の URL を参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/index.html>

通信、サービス、およびその他の情報

- シスコからタイムリーな関連情報を受け取るには、[Cisco Profile Manager](#) でサインアップしてください。
- 重要な技術によりビジネスに必要な影響を与えるには、[シスコサービス \[英語\]](#) にアクセスしてください。
- サービス リクエストを送信するには、[シスコサポート \[英語\]](#) にアクセスしてください。
- 安全で検証済みのエンタープライズクラスのアプリケーション、製品、ソリューション、およびサービスを探して参照するには、[Cisco DevNet \[英語\]](#) にアクセスしてください。
- 一般的なネットワーク、トレーニング、認定関連の出版物を入手するには、[Cisco Press](#) にアクセスしてください。
- 特定の製品または製品ファミリの保証情報を探すには、[Cisco Warranty Finder](#) にアクセスしてください。

Cisco バグ検索ツール

[シスコのバグ検索ツール](#) (BST) は、シスコ製品とソフトウェアの障害と脆弱性の包括的なリストを管理する Cisco バグ追跡システムへのゲートウェイとして機能する、Web ベースのツールです。BST は、製品とソフトウェアに関する詳細な障害情報を提供します。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。